

# ICT トラブルシューティングコンテスト概要

---

- 【団体名】 ICT トラブルシューティングコンテスト
- 【略称】 ICTSC
- 【英語名】 ICT Trouble Shooting Contest
- 【所在地】 〒105-0012 東京都港区芝大門二丁目 1 番 16 号 芝大門 MF ビル B1 階
- 【設立】 2018 年 4 月 1 日
- 【代表】 伊勢幸一 さくらインターネット株式会社
- 【URL】 <http://icttoracon.net/>
- 【E-mail】 [ictsc-contact@icttoracon.net](mailto:ictsc-contact@icttoracon.net)

## 1 目的

---

現在、ICT 技術は我々の生活に欠かせないものとなっており、インターネットを介したメッセージや SNS など、様々な Web サービスやガジェットがパーソナル、ビジネスを問わず活用されています。

これらインターネット上のサービスを利用者に提供するため、情報を処理するサーバや、サーバが生成したデータを利用者の端末にまで届けるネットワークなどの情報通信インフラは、現代の ICT 環境にとって必要不可欠なコンポーネントです。ICT 環境の活用状況が加速するに伴い、これら情報通信インフラに携わるインフラエンジニアの存在はますます重要度を増して来ています。

しかし、サービスの利用者が直接操作するサービスアプリケーションとは異なり、利用者が情報通信インフラを直接目にする機会は少ないため、これらインフラ技術に興味を持ってインフラ業務に携わる技術者の数はサービスアプリケーションと比べて非常に過小である傾向にあります。

ICT トラブルシューティングコンテストは、このような ICT 人材状況を鑑み、大学院、大学、専門学校、高専、高校などに就学する若い世代が自発的に情報技術に興味を持ち、早い段階で情報通信インフラに触れ、同世代のエンジニアとの交流を深めていくことで、今後の ICT 環境をささえる人材の発掘と育成、そして ICT 業界を活性化するエンジニアコミュニティの形成を推進することを目的としています。

## 2 開催

---

ICTトラブルシューティングコンテストは毎年4月から翌3月までを1年度とし、1年度毎に開催します。コンテストは夏季の一次予選、冬季二次予選、および春の本選によって実施されます。

コンテストへの競技参加は学校単位でのチーム参加とし、コンテストの内容は運営委員によって用意作成された様々なトラブル問題を競技参加チームが解決し、その解決法の正しさや適切さを競います。

問題の出題範囲は以下の通りです。

- ネットワーク問題
- サーバ問題
- セキュリティ問題
- データベース問題
- アプリケーション問題
- その他インフラ技術に関する問題

### 4-1 一次予選

一次予選は基本的にインターネット上に用意された仮想マシン、仮想ネットワークを用い、競技参加者は Web インターフェースや、サーバへのリモートログインによって運営委員が提供する様々な問題に解答することで行います。一次予選の成績優秀チームには二次予選の免除など、本選に向けた優遇処置が適用されます。

### 4-2 二次予選

二次予選は基本的にインターネット上に用意された仮想マシン、仮想ネットワークを用い、競技参加者は Web インターフェースや、サーバへのリモートログインによって実行委員が提供する様々な問題に解答することで行います。二次予選の問題は本選で出題される問題の要素技術とは関係なく、ICTに関わる総合的な技術力を測り、その結果を以て本選出場チームの最終選抜を行います。

### 4-3 本選

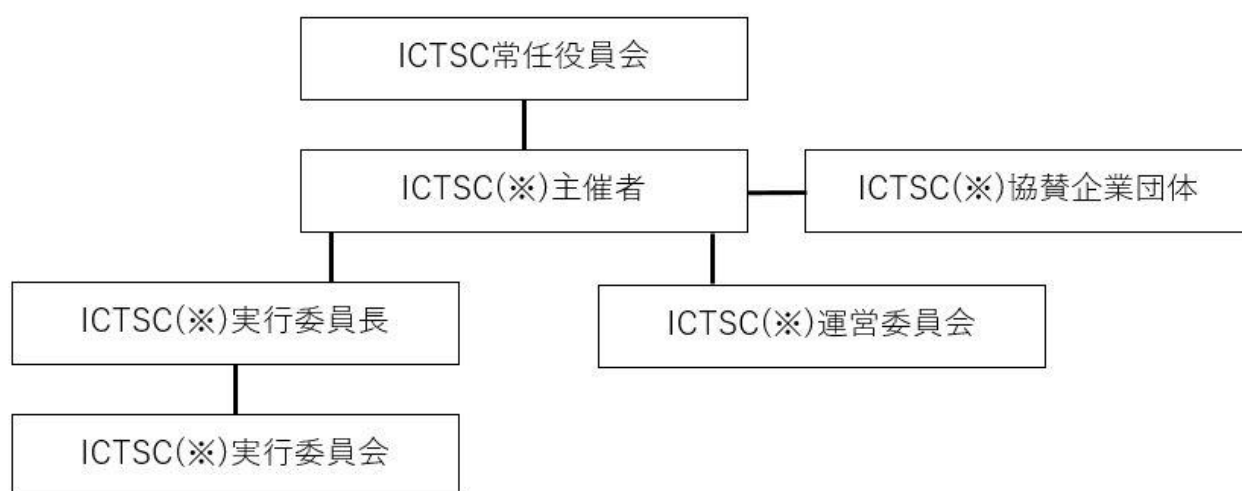
本選は実行委員会が誘致する本選会場にて行い、仮想マシン、仮想ネットワークに加え、スイッチ、ルータ、各種電子機器などの実機を用い、競技参加者は本選会場にて運営委員が提供する様々な問題に解答することで論理的かつ物理的な ICT インフラ技術力を競います。本選での成績優秀チームはその成績に応じた表彰が行われます。

### 3 組織

---

ICTトラブルシューティングコンテストは常任役員会、年度毎の主催者、協賛企業団体、実行委員会、運営委員会によって構成されます。

ICTトラブルシューティングコンテスト組織図



(※印の組織は年度毎に編制するものとし、※部分は年度を示します。2018年度の場合、主催者は「ICTSC2018 主催者」となります。)

#### 3-1 常任役員会

常任役員会は本コンテストの開催と継続の責務を担い ICTSC を代表します。常任役員は常任役員会によって、過去に本コンテストに対し多大な貢献を行った人物の中から選出され任命されます。

#### 3-2 主催者

主催者は年度毎に常任役員会からの委任に基づき各年度のコンテストを主催します。主催者は常任役員会によって年度毎に適任者、企業、団体の中から選出され任命されます。

#### 3-3 協賛企業団体

協賛企業団体は本コンテストの趣旨に賛同し、年度毎のコンテスト開催に伴う費用、会場、器材、各種リソースなどを提供します。協賛企業団体は年度毎に常任役員会、主催者、実行委員会による募集、推薦、もしくは依頼によって協賛します。

### 3-4 実行委員会

実行委員会は年度毎に社会人によって構成され、コンテストの開催に際し、次項にある運営委員会をサポートする役割を担います。実行委員は年度毎に常任役員会が定める資格条件に基づき、常任役員会および主催者によって年度毎に選出され、常任役員会の承認を以て任命されます。また、実行委員長はコンテスト開催に際し、本実行委員会を代表し会務を総理します。実行委員長は実行委員会によって年度毎に実行委員の中から選出され、常任役員会の承認を以て任命されます。

### 3-5 運営委員会

運営委員会は日本全国の専門学校、高専、大学、大学院に就学する学生によって構成され、コンテストに関わる一切の企画運営を担います。運営委員は常任役員会の定める資格条件に基づき、常任役員会および実行委員会によって年度毎に募集、依頼、選出され、常任役員会の承認を以て任命されます。

## 4 常任役員会

会長	伊勢 幸一	さくらインターネット株式会社
事務局長	長部 謙司	シスコシステムズ合同会社
事務局	荒井 秀和	株式会社イーサイド
役員	岩佐 功	東日本電信電話株式会社
役員	馬場 俊彰	株式会社ハートビーツ
顧問	江崎 浩	東京大学大学院

## 5 報告書

コンテスト本選終了後には競技参加チーム、および協賛企業団体に対し、コンテストの総括としてチーム成績や問題毎の正解率、問題の内容と解説などを網羅した報告書が提供されます。

以上

更新履歷